

# 桜井民報

編集・発行：日本共産党桜井市委員会  
桜井市粟殿588-7 吉田ただお事務所  
☎/FAX:0744-46-4930  
ホームページは以下検索して下さい

日本共産党市会議員吉田忠雄



## 吉田ただお 9月議会報告

2022年 11月号 No.88号



# スケジュールありきでなく 徹底した議論をすべき

**いあいさつ**  
9月定例会議が9月7日から30日までの、24日間の日程で開催されました。今回の一般質問では、①流域水道

### 市民に対する情報の提供や説明会が必要

**吉田議員**

奈良県の水道事業の統合に向けては、議会の議決が必要であるが、どの時点でおこなう予定なのか。

また、流域水道一体化は市民にとっても、桜井市の自己水源が廃止されるかどうかの非常に大事な問題であるが、市民に対する情報の提供や説明会が必要と考えるが。

**松井市長**

今年の11月の協議会までに、事業の統合に向けた、施設整備計画や財政運営、組織体制等を取りまとめた「基本計画案」と「基本協定案」の作成と、来年の2月の協議会において、「基本計画の決定」「基本協定の締結」が

### 市の水道料金は17年間据え置き

**吉田議員**

水道料金は、事業統合時にいったん下がるものの、5年ごとに30年間にわたって上がり続ける（図2）「水道料金の給水原価、供給単価（水道料金）の見直しの根拠を市民に示すべき」と考える。桜井市の水道料金は17年間、据え置いたままである。また、地震など災害

流域水道一体化について県は、「奈良市が参加しない場合でも進めたい」と表明しました。令和7年からの10年間、国の補助を活用して老朽化対策

### 奈良市は不参加を表明したが...

も強化するというものです。12日の協議会では、水道料金も前回示されたものよりも若干高くなっています。

予定されている。

協議会の議決時期については、「基本計画案」と「基本協定案」を上程するタイミングになると考えている。市民への情報の提供についても、周知をしなければならぬと考えている。

**松井市長**

今後の人口減少社会における施設運営には、多額の更新費用が想定されることから、将来予測の試算として段階的に値上がりはしているが、単独経営よりも効果のある料金になっている。



どーなる？外山浄水場

取り扱いについてルールを決めていない。企業団設置後の運営についても、包括業務委託、建設事業における一括発注が行われた場合、地元企業の参入が難しくなるのではないかと、協議会ではまだ決まっていなことも多く一体化を急がず、単独経営でいくのか一体化を進めていくのか、よく議論をして結論を出すべきである。

**松井市長**

企業団への参加、脱退にはルールについては定められていないが、意思決定へのプロセスをどうしていくかは重要なことと考えている。包括業務委託や建設事業における地元業者の参入については、民間への包括的な業務の委託ではないことから、意思決定のプロセス等による監視の下、健全な運営が図られると考えている。

### 決まっていなことも多い

**吉田議員**

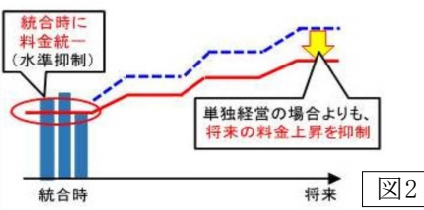
企業団設立後の新たな市町村の参加や、参加した市町村の脱退の

近い将来、水道事業経営は、危機的な状況になる。スピーディーに行動していきたい。

年	R2	R3~R6	R7~				
月	11月	12月	1月	2月	3月		
	検討会	協議会(任意)	協議会(法定)	事業統合			
	覚書締結	基本協定締結	企業団設立				

図1, 2はいずれも奈良県広域水道企業団設立準備会資料より

来年2月頃議決予定



# 全国で広がる高齢者の難聴支援

## 桜井市も補聴器などの高齢者への聴こえの支援を

吉田議員

昨年の9月定例議会  
の一般質問で、加齢性  
難聴者が補聴器を購入  
する際、市が独自の補  
助をおこなうよう求め  
た。これに対して市は、  
実施自治体の動向に注  
視し、まずは調査・研  
究から取り組んでいき  
たいと答弁されたが、  
その後、高齢者に対す  
るアンケートやプロジェ  
クトを立ち上げる等ど  
のような検討をされた  
のか。

松井市長

議会終了後、市内居  
宅介護支援事業所に利  
用者のニーズを確認し  
たが、無いということ  
であった。また、県内  
11市の高齢福祉担当課  
に支援の実施の予定を  
しているか等、調査を  
したところ無いという  
ことであった。令和4  
年度での購入支援は実  
施しないことを決定し  
たが、高齢者への支援  
は必要と考えている。

吉田議員

### 斑鳩町で実施を決めたが

奈良県でも4月から  
斑鳩町が県内で初めて、  
補聴器助成制度を実施  
している。斑鳩町で補

### 斑鳩町の補聴器助成制度

参考資料です

#### 対象者

- 町在住の65歳以上の人
- 両耳の聴力レベルが50デシベル以上70デシベル未満 または一側耳の聴力レベルが30デシベル以上かつ他側耳の聴力レベルが70デシベル以上



- 聴覚障害の身体障害者手帳の交付を受けていない人
- 身体障害者手帳の聴覚障害の診断書及び意見書を記載できる医師から補聴器の必要性を認める意見書を受けられる人

- 町税を滞納していない人
- ※初めて申請される人または交付決定を受けてから5年を経過した人が対象です。

#### 助成金額

補聴器1台分の購入費用の2分の1  
(上限2万円)

※附属品の購入に要する経費、送料、診察料、文書料等は含みません。

### 生活相談は、どうぞこちらへ

桜井市市議会議員吉田ただお事務所  
桜井市粟殿588-7  
電話・FAX

46-4930

必ず、電話してからお越し下さい

### 議案審議(概要)

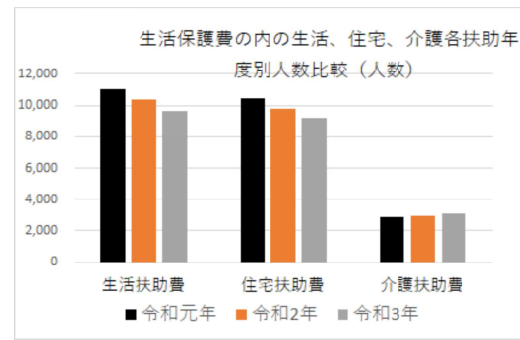
#### 令和3年度一般会計 歳入・歳出決算認定 民生費 生活保護費

吉田議員

コロナ感染症が長引  
いて、雇用情勢が悪化  
しているにもかかわらず、  
前年度と比べて生  
活保護の支給人数や支  
給金額も少なくなっ  
ているが、その原因に  
ついてどのように考  
えているか。

村嶋福祉保健部長

生活保護の申請に  
来る前に社会福祉協  
議会の方で、自立支  
援事業の相談をして  
いただいていること  
が、申請に結びつか  
ないと考えている。ま  
た、保護受給者の高  
齢化がすすみ、死亡  
者が増えたり支給額  
が減額していると分  
析している。



### 決算認定では、反対討論おこなう

吉田議員

民生費にあるふれあいセンター費は、一般行政  
施設として教育費に入れるべきである。

### 議案審議(概要)

#### 令和3年度国民健康保 険特別会計

吉田議員

令和3年度末現在の  
保険財政調整基金を活  
用して高すぎる国保税  
の負担を少しでも軽く  
する必要があるので  
ないか。  
また、保険税を滞納  
している市民が相談に  
来た場合は、丁寧な  
対応をおこなってほ  
しい。

### 基金を活用するべき

### ていねいな対応を市に求める

井上市民生活部長

基金額は4億3,6  
62万円である。基金  
の活用はできないこと  
になっている。保険  
税の納付が困難な被  
保険者の納税の相談  
について

### 議案審議(概要)

#### 令和3年度後期高齢者 医療特別会計

吉田議員

普通徴収の対象者  
は被保険者全体の2割  
強を占めており、経済  
的にも大変苦しく、引  
きこもりや寝たきり  
の方もいる。市の方  
も訪問をおこなうな  
ど、丁寧な徴収体制  
を取っていただきたい。



市民アンケートを  
行っています。  
右のQRコードをス  
マホなどで読み取  
り、Webアンケートに  
お答え下さい。  
また、返信用封筒を  
利用しての返送や  
FAXでの返信も  
歓迎します。